

あふら

2025

第40号



耳鼻咽喉科・頭頸部外科
災害医療の取組み
形成外科 □唇□蓋裂
小児アレルギー治療募集



主任部長着任 ご挨拶

令和6年10月より耳鼻咽喉科・頭頸部外科主任部長に就任致しました。前任地では、専ら頭頸部領域の外科治療に従事して参りました。頭頸部がん専門医を取得しており、頭頸部がんの外科治療を得意としております。

当院では、中耳炎・副鼻腔炎・扁桃炎・難聴・めまい・顔面神経麻痺・鼻出血などの一般的な耳鼻咽喉科疾患の診療に加え、緊急気管切開が必要な急性喉頭蓋炎や深頸部膿瘍・顔面外傷・頭頸部腫瘍（耳下腺腫瘍・咽頭がん・喉頭がん・甲状腺腫瘍等）・嚥下障害などの頭頸部外科領域疾患の治療にも対応できる体制を整えていきたいと考えております。

頭頸部がんに限ったことではございませんが、病院を受診される患者さんは大きな不安を抱え、一刻も早く治療してほしいと願っていらっしゃいます。その不安に寄り添うだけでは意味がありません。可及的速やかに診断し、一日も早く最善の治療が始められるように心がけてこれまで診療に携わって参りました。これからもその信念は変わりません。小児からご高齢者の方までご縁のあった患者さんがみな、困りごとを解決され、人生がよりよいものとなり、人生に彩りを添えられることができればこの上ない喜びです。

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 主任部長 大久保 淳一



当科の特長

外来診療の受付は平日 11 時までですが、緊急を有する場合は午後からでも診療可能です。重症の患者さんや手術を受けられる方はもちろん入院の上、手厚く加療して参ります。

当科が得意とする手術は甲状腺腫瘍や耳下腺腫瘍や喉頭がんなどの頭頸部腫瘍を扱う頭頸部外科手術ですが、口蓋扁桃摘出術、喉頭マイクロ術、内視鏡下鼻副鼻腔手術、鼓膜形成術など基本的な耳鼻咽喉科一般の手術ももちろん受けることが可能です。

どんな腕のいいベテラン医師もみな、その昔は駆け出しの若輩修練医を経験しています。誰が執刀するのか患者さんとしてはとても気になりますよね。当科の特徴は耳鼻咽喉科指導医も取得しているベテラン医師により執刀されるため、安心して手術を受けることができます。また当院は小児科に特化した市中病院として役割を果たしてきた歴史があり、小児の患者さんも数多く受診されます。小児の睡眠時無呼吸、急性中耳炎などの炎症性疾患、外傷の治療にも力を入れております。

取り扱う主な疾患

細菌感染などによる炎症疾患、外傷、出血、腫瘍、頸部リンパ節腫脹などさまざまな疾患を診察可能です。

- ・ 耳の疾患 中耳炎、外耳炎、めまい、突発性難聴、顔面神経麻痺、耳鳴り
- ・ 鼻の疾患 副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎、鼻出血、嗅覚障害、鼻副鼻腔腫瘍
- ・ 咽頭の疾患 扁桃炎、咽頭炎、咽頭異物、咽頭腫瘍
- ・ 喉頭の疾患 喉頭炎、声帯麻痺、声帯ポリープ、喉頭腫瘍
- ・ 頸部の疾患 甲状腺腫瘍、耳下腺腫瘍、顎下腺腫瘍、頸部リンパ節炎、頸部リンパ節転移
- ・ 頭頸部腫瘍 舌がん、咽頭がん、喉頭がん、唾液腺がん、甲状腺がんなど

このように多岐にわたる疾患の治療が可能です。

また若い女性の方は甲状腺腫瘍の外科治療で首の傷が気になると思われる方も多いのではないのでしょうか？当科では内視鏡下甲状腺手術（VANS 法）が可能であり、首に傷の残らない治療を行うことができます。

なかなか改善しない痛み、繰り返す出血、徐々に増大する首のしこりなど気になる症状があればなんなりご相談いただければと存じます。

当院は災害拠点病院であり、災害急性期に活動できるトレーニングを受けたDMAT隊員が所属しております。日々、災害時に備え様々な訓練に参加しております。

また、敷地内に北九州市消防局の常設型救急ワークステーションが設置されており、災害時に迅速な連携活動が行える体制です。

当院DMAT隊員紹介 4名

■（医師）救急科 部長 平松 俊紀

私は医学部卒業後に大学院で病理学を、県立広島病院で救急と集中治療医学、麻酔学を学びました。2009年に鳥取大学医学部救急災害科に入職しました。同年同教室に就任された本間正人教授は災害医学の第一人者であり、災害医学を学ぶ機会に恵まれました。鳥取での局地災害から東日本大震災の医療活動に従事した経験と人の繋がりを災害支援に役立たせていただきます。

■（看護師）澤田 果林

災害医療に携わろうと思ったきっかけは、熊本地震や令和2年7月豪雨災害等、身近での災害が多くなってきたためです。DMAT隊員となり、去年は首都直下地震を想定した大規模地震時訓練に参加しました。災害時の医療体制確立・支援のため、情報収集や様々な職種の方と連携し、ニーズに対して、臨機応変に対応していくことが必要であると感じました。日々の生活の中でまず私自身できることとして、飲食物の備蓄等をして備えています。

■（看護師）渡邊 貴裕

子供の頃から阪神淡路大震災や東日本大震災を見て育ってきたため、新人の頃から災害医療に興味を持っていました。昨年発生した能登半島地震に派遣された当院DMAT部隊の被災地での活動報告を聞かせてもらった際に、私も被災地の医療・福祉を支援したいと思ったことが、災害医療に携わりたいと思ったきっかけです。昨年6月に無事DMAT隊員となることが出来たので、これから活動を頑張りたいと思います。

■（業務調整員）大庭 光司

私は、平成21年にDMAT隊員の資格を取得、当時は、「がれきの下の医療」と呼ばれており、被災者等の役に立ちたいとの思いからDMAT隊員に志願しました。現在は、安全確保や医療資源の効率化の関係もあり、そのような高リスクの場所での支援は少なくなりましたが、有事の際には、「防ぎえた災害死」を減らすため、日々、冷静で的確な判断が出来るように常日頃から知識、技術を磨く努力をしています。

ホームページやInstagramにも
DMAT隊員の紹介を掲載しております！
ぜひご覧ください。



Instagram



ホームページ



令和6年度大規模地震時医療活動訓練

令和6年9月に埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県をメインとした大規模訓練が行われました。首都直下型地震を想定した訓練であり、当院から4名（医師、看護師、業務調整員：臨床検査技師）が参加しました。

印旛・香取海匝医療圏DMAT活動拠点本部にて活動を行いました。当院は、同医療圏内のA病院（災害拠点病院）の支援であり、佐倉市ならびに酒々井町の医療支援を行う役割として活動しました。同医療圏内の医療機関の状況確認を行い、緊急時や詳細情報のデータ入力を行いました。

本部指示のもと、適切に状況把握・情報共有を行うことができました。今後も訓練などを通し災害発生時に迅速に対応できるよう努めていきます。



令和6年度九州・沖縄ブロックDMAT実動訓練

令和6年11月に長崎県にて、九州・沖縄ブロックDMAT実動訓練が行われました。

訓練は11月23日に発生した台風19号による長崎県の豪雨災害を想定した訓練であり、当院から4名（医師、看護師、業務調整員）が参加しました。

訓練は、EMIS（広域災害救急医療情報システム）操作訓練に始まり、衛生携帯電話での通信訓練を実施しました。また、実動訓練として、B病院（精神科病院）の災害支援へ向かい、病院内災害対策本部や他のDMAT、DPAT（災害派遣精神医療チーム）と協同し被災状況の評価および課題抽出し解決に向けた訓練を実施しました。

被害状況の効率的な情報収集、また、精神科病院におけるDPAT隊員との連携の重要性を学びました。

災害拠点病院としての機能を維持・向上させるために、今後も日々精進して参ります。



口唇口蓋裂とは

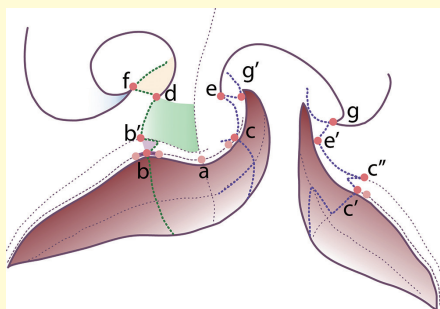
先天異常の中では比較的多く、口唇から口蓋に様々な程度で裂が残ったまま生まれてきます。見た目の問題に加えて、哺乳が困難な子がいること、言葉のトレーニングを必要とする子がいること、中耳炎にかかりやすいこと、歯科矯正治療を必要とする子が多いこと、鼻の形態に影響があることなどがこの疾患の特徴です。

治療について

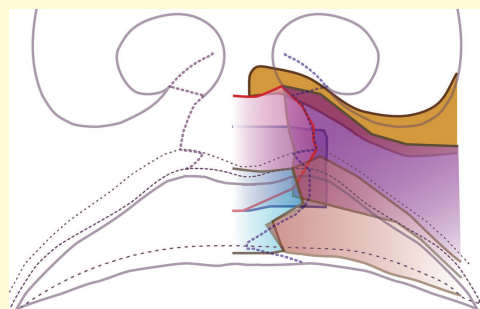
当科は全国的にみても症例数が多く、他施設の歯科などとの連携によって北九州近郊のみならず、他県からも来院されています。

当科では乳幼児期から青年期まで、各成長段階に多職種との協力のもと必要な手術や治療を行っています。口だけでなく、鼻の形態も修正できるのが形成外科の利点です。24時間高度な治療に対応できる小児科や乳幼児の対応に慣れた麻酔科の存在も、当院での安全な手術に役立っています。

里帰り出産などで最初の口唇裂手術だけを希望される方や、すでに他院で手術を受けられており修正を希望される方も対応いたします。中高年の患者さんで旧来の手術法による変形が残っている方に、現在の新しい手術方法で整容的機能的な修正を行ない、長年の悩みを解消する効果が得られています。



口唇裂手術でマークする点と線



口唇裂手術で再建された筋層



副院長 形成外科主任部長 田崎 幸博

■形成外科専門医

- ・皮膚腫瘍外科分野指導医
- ・小児形成外科分野指導医

■日本熱傷学会専門医

■日本創傷学会専門医

■日本口蓋裂学会認定師

お子さんが

アトピー性皮膚炎の かゆみ



～ちけん治験に参加していただける方を募集しています～

参加期間：約79週間（1年7か月）

その間に約22回来院していただきます

＜この治験にご参加いただける方＞

- ・アトピー性皮膚炎と診断された方
- ・生後6か月～9歳の方
- ・外用治療をしてもかゆみが残っている方
- ・治験中も外用治療にご協力いただける方
- ・専用のタブレット端末でのアンケートにご協力いただける方
- ・4週間に1回程度北九州市立八幡病院への受診・注射が可能な方 等



募集期間：2025年5月まで

病状、現在の治療などの条件により参加いただけない場合もあります。
エントリー期間前に募集が終了する場合もあります。

この治験で使用する
治験薬（お薬の候補）は、
アトピー性皮膚炎のかゆみに対する
注射薬として、6歳以上の方への
使用が承認されています。
この治験では、生後6か月～9歳への
効果・安全性を確認します。



お問い合わせ先

北九州市立八幡病院

診療科：小児科

治験担当医師：沖 剛

TEL： 093-662-6565（代表） 平日08:30-17:00



第2版 作成日：2024年8月26日

外来診療担当医表

*非常勤医師

令和7年2月1日現在

科 名		月		火		水		木		金		備考	
内 科	呼吸器	午前	(※1)森 雄亮	遠藤 美有	森 雄亮	瓜生 拓夢	森 雄亮	(※1)予約のみ診療					
			*茂見 紗喜	*前田 幸則	*森本 俊規	*赤池 幸歌	*磯嶋 佑	(※2)第2週のみ診療					
	-		-	(※2)*矢寺 和博	-	-	(※3)13:30～17:00まで診療						
	*篠原 暢彦		*荻野 学芳	*吉富 健悟	*久米井 伸介	*秀島 宏典	(※4)紹介・初診患者は原則要予約						
	*馬場 三男		-	-	-	-							
	神経		-	末永 章人	-	-	末永 章人						
	甲状腺		*佐藤 薫	-	-	-	-						
	腎臓		宮崎 三枝子	宮崎 三枝子	-	宮崎 三枝子	-						
	膠原病		-	-	-	-	(※4)*中山田 真吾						
消化器内視鏡検査(※3)	午後	-	-	*上田 剛	*大江 晋司	-							
循環器内 科	循環器全般	午前	中村 圭吾	岩垣 端礼	津田 有輝	*大鶴 亘	津田 有輝	(※1)9:00～12:00まで診療					
	専門外来		(※1)ペースメーカー	-	-	-	-	(※1)第1・3週のみ診療					
小児総合医療センター		午前	高野 健一	天本 正乃	天本 正乃	安井 昌博	天本 正乃	(※1)13:00～16:00まで診療【予約制】 (※2)第3週以外診療 (※3)隔月・第3週のみ診療 (※4)第2、4週のみ診療 (※5)第1、3、5週のみ診療 (※6)第3週のみ診療 (※7)第1、2、4、5週のみ診療					
			今村 徳夫	佐藤 哲司	石橋 紳作	今村 徳夫	高野 健一						
			長嶺 伸治	富田 一郎	八坂 龍広	福井 香織	石橋 紳作						
			藤崎 徹	石橋 紳作	森吉 研輔	中野 慎也	富田 一郎						
			発達障害(※1)	-	村上 知恵	-	村上 知恵		-				
			遺伝・代謝	-	-	-	-		(※2)福井 香織				
			神経・てんかん(※1)	-	-	池田 妙	-		(※3)*松石 豊次郎				
			夜尿症(※1)	今村 徳夫	-	-	今村 徳夫		-				
			内分泌(※1)	-	-	富田 一郎	-		-				
			-	-	-	(※4)*齋藤 玲子	-		-				
			腎(※1)	-	-	中野 慎也	-		-				
			-	-	-	(※3)*田中 征治	-		-				
			消化器・肝臓(※1)	(※6)水落 建輝	-	-	-		-				
			アレルギー(※1)	小野 佳代	-	-	小野 佳代		小野 佳代				
			-	沖 剛	-	-	沖 剛		(※4)沖 剛				
			-	(※7)中野 珠菜	-	-	-		(※5)中野 珠菜				
血液(※1)	(※5)佐藤 哲司	-	-	佐藤 哲司	-								
-	-	-	安井 昌博	-	-								
血液・腫瘍(※1)	-	-	稲垣 二郎	-	-								
-	-	-	松石 登志哉	-	-								
免疫・膠原病	午前	-	-	-	*神園 淳司	-							
-	-	-	-	(※5)松石 登志哉	-								
-	(※4)*西小森 隆太	-	-	-									
小児循環器	午前	-	*籠手田 雄介	-	-	長嶺 伸治							
-	午後	-	-	-	-	(※1)富田 芳江							
外 科	一般外科	午前	野口 純也	金野 剛	山吉 隆友	沖本 隆司	伊藤 重彦	(※1)14:00～17:00まで診療【予約制】 (※2)「乳がん二次検診」は月曜日のみ【予約制】 ⇒ 予約：地域医療連携室へご連絡ください。					
	上原 智仁		-	上原 智仁	久原 一哲	山吉 隆友							
	消化器・肝臓外科		岡本 好司	木戸川 秀生	岡本 好司	木戸川 秀生	又吉 信貴						
	呼吸器外科		-	井上 征雄	-	-	野口 純也						
	小児外科	新山 新	新山 新	-	新山 新	-	-						
乳腺外科(※1)	午後	(※2)*田上 貴之	井上 征雄	-	-	-							
整形外科	午前	岡部 聡	目貫 邦隆	栗之丸 直朗	岡部 聡	目貫 邦隆	(※1)第4週(13:30～16:30)のみ診療 (※2)第1、3、5週のみ診療 (※3)第2、4週のみ診療						
	午後	栗之丸 直朗	越智 宣彰	(※2)大久保 友貴	越智 宣彰	大久保 友貴							
形成外科	午前	宗 雅	田崎 幸博	宗 雅	西野 優実	田崎 幸博							
	口唇裂・口蓋裂外来	西野 優実	浅部 浩明	浅部 浩明	田崎 幸博	浅部 浩明							
脳神経外科	午前	高松 聖史郎	(※1)*越智 章	(※1)*非常勤医師	高松 聖史郎	高松 聖史郎	(※1)9:00～11:00まで診療						
	再診担当	野村 得成	(※1)*非常勤医師	-	野村 得成	(※1)*非常勤医師							
皮膚科	新患担当	午前	鶴田 紀子	鶴田 紀子	村尾 玲	古河 裕紀子	鶴田 紀子						
	再診担当	村尾 玲	古河 裕紀子	古河 裕紀子	鶴田 紀子	村尾 玲							
泌尿器科	午前	松本 博臣	渡邊 舟貴	松本 博臣	渡邊 舟貴	松本 博臣							
婦人科	午前	今福 雅子	今福 雅子	今福 雅子	今福 雅子	今福 雅子							
眼科	午前	板家 佳子	(※1)板家 佳子	板家 佳子	板家 佳子	板家 佳子	(※1)予約のみ診療						
耳鼻咽喉科	午前	麻生 裕明	大久保 淳一	麻生 裕明	大久保 淳一	麻生 裕明							
精神科	午前	石井 浩喜	石井 浩喜	石井 浩喜	石井 浩喜	石井 浩喜	(※1)14:00～16:00まで診療【予約制】						
もの忘れ外来	午後	-	-	(※1)石井 浩喜	-	-	(※1)原則、第3週の水曜日以外診療						
歯科	午前	渡辺 幸嗣	渡辺 幸嗣	渡辺 幸嗣	渡辺 幸嗣	渡辺 幸嗣							
ペインクリニック	午前	(※1)金色 正広	-	-	金色 正広	-	(※1)予約のみ診療						

※ 新患受付時間 午前8:00～11:00(一部診療科を除く)
急患については、この限りではありません。
※ 学会等により休診及び代診となることがあります。

※ 個人からのお問い合わせは、代表番号【093-662-6565】へお願いします。
※ 新患の方は、かかりつけ医または最寄の病院からの「紹介状」をお持ちください。
紹介状がない場合は「選定療養費(7,700円 税込)」をご負担いただきます。

患者さんのご紹介やお問い合わせなどは地域医療連携室をご利用下さい。

TEL 0120-41-6565 (地域医療連携室直通) FAX 093-662-1909 (地域医療連携室専用)

八幡病院
QRコード
こちら⇒



八幡病院
Instagram
こちら⇒



地方独立行政法人 北九州市立病院機構

北九州市立八幡病院

<https://www.kitakyu-cho.jp/yahata/>

〒805-8534 北九州市八幡東区尾倉2丁目6番2号
TEL (代表) 093-662-6565 FAX 093-662-1796
(小児救急センター: 093-662-1759)

ACCESS JR鹿児島本線: JR八幡駅から南へ徒歩9分
西鉄バス: 「市立八幡病院」病院敷地内
「八幡駅入口第一・第二」から徒歩6分



八幡病院広報誌「さらくら」
第40号

2025年2月発行

発行・編集: 八幡病院広報委員会

印刷: (株)ゼプロス TEL 093-616-9385